



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月31日

上場会社名 株式会社カーメイト 上場取引所 東
 コード番号 7297 URL <https://www.carmate.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 徳田 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長 (氏名) 奥村 英治 (TEL) 03-5926-1211
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 2019年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	7,912	△10.8	402	864.0	399	470.0	301	566.4
2019年3月期第2四半期	8,866	0.5	41	△78.2	70	△66.7	45	△67.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 276百万円(-%) 2019年3月期第2四半期 △72百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	42.73	—
2019年3月期第2四半期	6.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	18,571	11,907	64.1	1,688.03
2019年3月期	18,586	11,715	63.0	1,660.76

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 11,907百万円 2019年3月期 11,715百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
2020年3月期	—	10.00			
2020年3月期(予想)			—	12.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	16,843	△11.7	1,106	64.7	1,049	51.9	675	△35.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P.7「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	7,928,885株	2019年3月期	7,928,885株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	874,707株	2019年3月期	874,658株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	7,054,220株	2019年3月期2Q	7,328,266株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料P.2「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7

[添付資料]

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調が続くものの、個人消費においては節約志向が依然根強く、消費税の増税による消費減退が懸念されております。世界経済においては、米中間の通商問題の長期化による経済の下振れリスクや、英国のEU離脱問題などにより先行きには不透明感が増しており、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況で推移しました。このような状況下にあって当社グループは、引き続き、トータルコストの削減を推進する一方、新製品の市場導入強化、安全・安心なモノづくり、新興国市場への積極的な展開による海外売上拡大などに努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、360度ドライブアクションレコーダー、運搬架台類、純正用品が増収となりましたが、2018年12月に行いました介護関連事業の譲渡の影響により7,912百万円（前年同四半期比10.8%減）となりました。損益面につきましては、原価率の改善、販売費及び一般管理費の減少があり、営業利益は402百万円（前年同四半期比864.0%増）となりました。経常利益は為替差益の減少、支払手数料の減少などがあり399百万円（前年同四半期比470.0%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は301百万円（前年同四半期比566.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ42百万円減少し、15,238百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ28百万円増加し、3,333百万円となりました。これは主に投資有価証券の増加によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ14百万円減少し、18,571百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ10百万円増加し、4,028百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ217百万円減少し、2,634百万円となりました。これは主に社債の減少によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ207百万円減少し、6,663百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ192百万円増加し、11,907百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は64.1%（前連結会計年度末は63.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月15日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,220	7,914
受取手形及び売掛金	2,163	2,783
製品	2,669	3,085
仕掛品	471	553
原材料及び貯蔵品	454	518
その他	307	386
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	15,281	15,238
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	253	244
機械装置及び運搬具（純額）	110	100
工具、器具及び備品（純額）	334	316
土地	480	480
使用権資産	—	18
建設仮勘定	1	1
有形固定資産合計	1,180	1,162
無形固定資産	162	178
投資その他の資産		
投資有価証券	1,233	1,317
その他	728	675
投資その他の資産合計	1,962	1,992
固定資産合計	3,304	3,333
資産合計	18,586	18,571

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,168	2,557
1年内償還予定の社債	430	415
未払法人税等	257	55
賞与引当金	290	234
返品調整引当金	135	147
製品保証引当金	211	76
その他	524	542
流動負債合計	4,018	4,028
固定負債		
社債	1,350	1,150
退職給付に係る負債	723	724
役員退職慰労引当金	616	599
その他	161	160
固定負債合計	2,851	2,634
負債合計	6,870	6,663
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,637	1,637
資本剰余金	2,422	2,422
利益剰余金	7,667	7,883
自己株式	△764	△764
株主資本合計	10,963	11,179
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	591	635
土地再評価差額金	△196	△196
為替換算調整勘定	356	288
その他の包括利益累計額合計	752	728
純資産合計	11,715	11,907
負債純資産合計	18,586	18,571

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日
売上高	8,866	7,912
売上原価	5,953	4,700
売上総利益	2,912	3,211
販売費及び一般管理費	2,870	2,809
営業利益	41	402
営業外収益		
受取利息	35	19
受取配当金	16	17
為替差益	50	—
その他	4	8
営業外収益合計	105	45
営業外費用		
支払利息	4	2
売上割引	19	21
為替差損	—	4
支払手数料	53	19
その他	0	0
営業外費用合計	77	48
経常利益	70	399
特別利益		
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産売却損	0	—
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	69	399
法人税、住民税及び事業税	34	35
法人税等調整額	△10	62
法人税等合計	24	98
四半期純利益	45	301
親会社株主に帰属する四半期純利益	45	301

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日
四半期純利益	45	301
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28	44
為替換算調整勘定	△89	△68
その他の包括利益合計	△118	△24
四半期包括利益	△72	276
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△72	276
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の子会社において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準(IFRS)を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間より、IFRS第16号「リース」を適用しております。当該会計基準の適用に伴い、当第2四半期連結貸借対照表において使用権資産が18百万円、流動負債のその他が13百万円、固定負債のその他が4百万円それぞれ増加しております。なお、当第2四半期連結損益計算書に与える影響は軽微であります。